

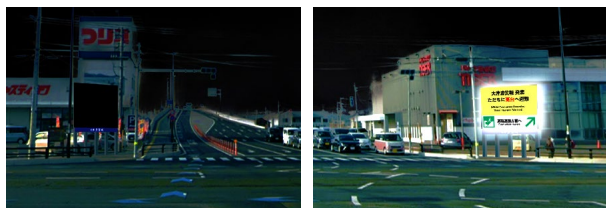
# 【防災 × 見える化】～新時代の防災ネットワーク～ 多賀城市で運用開始



## 防災LEDビジョン設置に関して

2011年3月11日、東北地方太平洋沖地震が発生しました。当時の混乱や周囲の状況により、避難を呼びかける情報が十分に届かず、誤って海の方へ避難してしまう事例もありました。災害発生時、市民等へ正確な情報を迅速に配信することで、避難誘導等を促し生命を守るため、「目で見える防災」をテーマに多賀城市避難誘導LEDビジョンを設置いたします。

## 新世代の情報ネットワークとして



△消灯時のイメージ    △災害が発生すると

### 通信障害時の対応：

### LOL = (Last One Mile LPWA) について

- 多賀城市避難誘導LEDビジョンでは、
- 公衆通信網の障害時にも市民へ災害情報を伝達するための通信
- 状況に応じて自由な文章をLEDビジョンに送信・受信しビジョンの表示を変更する機能のシステムの根幹を担っています。

### 日本政府からの国民保護情報を配信 Jアラート

緊急災害関連メール受信をトリガーとし、LEDビジョンに緊急事態時表示への切り替えます。

一斉情報  
配信システム



西側・東側どちらにもSIMカードが設置されています



### 自治体からの災害情報等を配信 LOL通信

給水車情報を送信しよう



西側・東側どちらにもLOL機器が設置されています



- 既存の防災と防災の情報伝達手段を置き換えるものではなく、補完的に機能することを目的としています。
- 将来的には他の通信手段（衛星通信・防災行政無線）と組合せての展開を予定しております。

## 上記を実現するシステム

通信・電気の重要なインフラがダウンしても独立して稼働するシステム

### 多賀城市避難誘導LEDビジョン 付帯機器（抜粋）

ネットが使えない！



対応

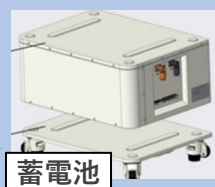


LOL  
通信機器  
通信障害  
に対応

停電だ！



対応



蓄電池  
停電に対応

「目で見える防災」多賀城市防災LEDビジョンには、この他にも、音で避難を促す機器や活用のビジョン輝度の調整や、安全性を高めるための傾斜を管理するシステムなども備えています。

# 防災ビジョンの活用例

## 1. 避難情報の全画面表示



予め設定している基準値以上の大規模災害時に命を守る情報を全画面で表示し、適切な避難に繋がります。

## 2. 熱中症アラートなどのL字テロップ表示



予め設定している基準値以下の災害時や、各省庁の警報、警報の解除などを表示します。

## 3. 公衆回線通信障害時でも文章で避難情報を表示



タイトル20文字以内、本文含め50文字以内の自由な文章で避難情報などの掲載が可能です。

## 4. 平時利用



市の広報やお知らせ、企業の広告などの放映が可能です。

## 平時利用…防災インフラを活用した地域広告

命や生活を守る情報を伝える

運用コストの軽減や収益を新しい財源へ

本ビジョンは、防災インフラとしての機能に加え、平常時には地域に開かれた広告媒体としての活用も行っております。企業広告の掲載に際しては広告料を頂戴し、その収益を保守・メンテナンス等の運用費用に充当することで、通常は市が負担する月々の運用コストを軽減しております。

また、収益に余剰が生じた場合は、多賀城市の新たな財源としての活用も想定されています。

### 地域活性化チャンネル

平時には自治体や地元企業、カフェ、飲食店等の広告やイベント情報を放映し、地域活性化に繋がります。



### インバウンドチャンネル

平時のコンテンツの1つとして、日本各地の魅力的な観光地の広告を放映します。



### スポーツチャンネル

サッカー・バスケットボール・バレー・卓球などのスポーツ広告メディア（スポンサー表示）としてSNSとGiftを提携した事業モデルを創出し、地方都市におけるイベント（スポーツ）広告を放映します。



### 【平時の広告活用に関するお問い合わせ先】

募集に関する窓口：CMN株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-4 柴田ビル8F TEL：03-6260-8331

お申込みの詳細については、以下の多賀城市HPに掲載しております。ご覧ください。

多賀城市/LEDビジョン広告掲載事業者の募集：<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/bosai/ledvisioad.html>